



No.67-2

[発行所] 校友会 武陵会

発行責任者 横尾 勉  
編集責任者 広報委員長 川岸伸行・広報委員会

## 校友会 武陵会 会長 横尾 勉

本年度も残り数ヶ月となり会長を拝命し 2 期目が終わろうとしておりますが、今期 27 年度の 1 年を振り返りますと会則全面改訂に明け暮れた 1 年であったように思います。部分改訂ではありませんので、新会則を円滑に移行する為に新会則に従い多くの事を理事会並びに合同会議にて事前にご承認を頂き、来期の総会にて上程する運びなりました。主な変更は 2 ページ記載の通りでございますが、理事の選出は事前に※意思確認を行なった結果、67 名の皆様が候補者としてご承認を頂き、平成 27 年 10 月 24 日（土）学園会議室にて現理事並びに現評議員による次期理事候補者の選挙。平成 27 年 12 月 3 日（木）学園会議室にて現理事会及び次期理事候補者による理事会を開催し現理事会終了後、次期理事候補者による 7 名の役員候補者の選出を選挙にて行い 2 ページ記載の通り決定。承認を得ました。同日、別室にて次期役員候補者により会長が互選により選出。平成 27 年 12 月 10 日（木）中野サンプラザにて合同会議及び懇親会を開催し承認を得ました。

又、本年度は校舎替え工事、会則改訂に伴い出費が予想される為、日帰り旅行会は予算計上致しましたが、次年度は懇親を更に深める為にも実施したいものと思いますが、新会則では維持会費を 3 千円から 1 千円に減額になった事による収入見込みが難しく次年度の予算計上できるかは不確定でございますが、総会までには結論を出したい存じます。他の事業に付きましては例年とほぼ同様に実施致しましたが、ホームページに関しては今まで学園ホームページにお願いして掲載しておりますが、独自に開設しタイムリーな記事を掲載出来るようになりました。中野学園のホームページからも以前と同様入れます。



現在、学園は工事の真っ最中であります、中学棟に続き本年 2 月下旬に高校棟が完成致します。この高校棟内に数百名収容の多目的ホールの桜山ホールが隣接され、来期の総会はこの新しいホールにて開催出来る運びとなる予定です。是非、多くの会員の皆様方ご参加をお待ち申し上げております。

結びになりますが、まだまだ課題を多く残す現状の武陵会でございますが、微力ではございますが、一歩一步着実に進んで参り、武陵会発展の為に全力を尽くす所存でございますので、会員の皆様の更なるご協力、ご支援を頂きたいと切にお願い申し上げる次第でございます。

※理事に選出された場合に武陵会の理事として働いて頂ける  
意思があるかないかの確認。

## ご卒業生に向けて

卒業生の皆様、ご卒業おめでとうございます。皆様方は今後大学へ進まれ、勉学にスポーツに励むことでしょうが、本校で学んだことを忘れずに、また校友会武陵会の正会員であることも忘れないで欲しいと思います。

武陵会は「和と協調、更なる飛躍」「楽しい武陵会」そして「参加したい武陵会」のスローガンの元、皆様をお待ち致しております。

## 平成 27 年度中間事業報告（出席者、敬称略、順不同）

## ○ 役員会

- 第1回 平成 27 年 5 月 19 日（火）14：00～19：30 中野サンプラザ、学園本館 1 階第 3 応接室  
議題 1. 総会会場視察 設営配置他サンプラザ打ち合わせ。 2. 総会進行打ち合わせ。
- 第2回 平成 27 年 6 月 13 日（水）15：30～18：30 本館 1 階第 3 応接室  
議題 1. 平成 27 年度活動方針、委員会構成。  
2. 広報委員会「武陵」67-1、-2 の発行。ホームページの更新。  
3. 総務委員会 テーマ「会員拡大」。  
4. 表彰委員会 クラブOB 会長会の開催提案、「表彰者推薦の要望」、「校友会への動員」検討。  
5. 委員会組織表（各会委員長）  
[総務委員会] 柴田重俊、[会計] 金澤 宏、[広報委員会] 川岸伸行、  
[表彰委員会] 市川暁郁、[学園（桜山祭）] 市川暁郁・小川幸三  
6. 会則改訂 「附則会則」夏までに纏め秋以降に審議できる準備を行う事とする。  
7. 懇親会の検討 親睦会は開催した方が良いとの意見が有り、12月合同会議後忘年会の開催を検討する。

## ○理事会

- 第1回 平成27年4月22日(水) 18:00~20:00 本館4階会議室  
 議題 1. 総会開催に関する件。 2. 会則改訂の件。 3. 理事承認の件。 4. 26年度クラブ活動・OBクラブ表彰の件。 5. 学園80周年記念事業第2回協力資金贈呈の件。 6. その他 報告事項。
- 第2回 平成27年7月6日(月) 18:00~20:00 本館4階会議室  
 議題 1. 新会則施行に伴う件。 2. 会則改訂(附則会則)の件。 3. 平成27年度活動方針の件。 4. 日帰り旅行・懇親会の件。 5. その他
- 第3回 平成27年7月23日(木) 18:00~20:00 本館4階会議室  
 議題 1. 新会則施行に関する懸案事項に関する件。 2. その他 報告事項。
- 第4回 平成27年12月3日(木) 18:00~20:00 本館4階会議室  
 議題 1. 役員選出に関する件。 2. その他 報告事項。

## ○合同会議

- 第1回 平成27年5月13日(水) 18:00~19:30 本館4階会議室  
 議題 1. 総会に関する件。 2. 会則改訂の件。 3. 理事承認の件。 4. 平成27年度クラブ活動・OB表彰の件。 5. その他 報告事項。
- 第2回 平成27年7月30日(木) 18:00~20:00 本館4階会議室  
 議題 1. 新会則以降に関する件。 2. 会則改訂(附則会則)に関する件。 3. ホームページ更新等の活動に関する件。 4. 日帰り旅行・懇親会開催に関する件。 5. その他 報告事項。
- 第3回 平成27年10月24日(土) 13:00~17:00 本館4階会議室  
 議題 1. 役員選出の件。 2. その他
- 第4回 平成27年12月10日(木) 18:30~21:00 中野サンプラザ、  
 合同会議: 8階会議室、懇親会: 20階レストラン  
 議事 1. 平成27年度活動中間報告の件。 2. 平成28年度役員、理事候補者の紹介の件。 3. その他 報告事項。 4. 懇親会開催。

## 主なる会則変更事項並びに次期理事候補者の紹介

## ○平成27年度総会に於いて会則改定が承認され、

平成28年度より施行となります。(変更事項、抜粋掲載。)

	前会則(従前)	新会則(平成28年度以降)
第1条(名称)	校友会武陵会	→武陵会
第7条(会費)	年額3,000円	→年額1,000円
第8条(会の構成)	2. 評議員会 定員100名以内 3. 理事会 定員50名以内 4. 役員会 定員11名	→定員80名以上 →定員50名以内、同学年2名以内(定時制別枠1名) →定員7名
第13条(評議員会)	評議員会を組織、理事会事項の審議し、会員への連絡	→会員同士の連絡にあたる。
第15条(監事)	定員3名	→定員3名以上、全ての会議に出席を義務とする。
第16条(任期)	役員、理事、評議員の任期は総会で承認されてから2年とし、再任を妨げない。 監事の任期 2年	→3年

上記 第8条(会の構成)及び、第16条(任期)、本年にて理事会任期に満了に伴い、次期理事の定員を25名以上35名以内。平成27年7月30日(木)の理事会で決定し、平成27年10月24日(土)現理事、評議員による合同会議を開催し、来期の理事選出選挙が行われ、理事候補者67名の中から下記に掲載いたします32名の方々が、次期理事候補者に選出されました。平成28年5月28日(土)学園桜山ホールを予定しております平成28年度定時総会の承認を得て理事に就任する事となります。

## ○平成28年度・平成29年度理事予定者名簿(敬称略、卒業年度)

井上 勝弘(昭和23)、武田 亮三(昭和26)、高橋 重雄(昭和26)、戸田 尚夫(昭和29)、小鯉 晃二(昭和39)、  
 高橋 宏(昭和30)、柴田 泰孝(昭和33)、市川 晃郁(昭和36)、渡邊 嘉久(昭和36)、武本伸久(定昭和38)、  
 ※田宮 久満(昭和39)、蟹澤 光明(昭和39)、横尾 勉(昭和40)、山本 康清(昭和40)、柴田 重俊(昭和44)、  
 天野 久(昭和44)、片倉 慶孝(昭和45)、山田 研一(昭和48)、桜井 隆政(昭和49)、金澤 宏(昭和52)、  
 川岸 伸行(昭和52)、河野 世昌(昭和55)、大塚 規之(昭和57)、金子英一郎(昭和57)、薬丸 義人(昭和58)、  
 佐藤 学(昭和61)、河野 雄紀(昭和63)、近内 俊介(昭和63)、室伏 渉(平成3)、栗又 秀和(平成6)、  
 黒岩 公輔(平成14)、荒川 大輔(平成18) ※選任されましたがその後、書面にて辞退。

## ○平成28・29年度役員候補の紹介(敬称略、卒業年度参考)

平成27年12月3日開催理事会に於いて来期理事候補者による役員選出が行われ、上記候補者の中から下記7名が役員候補者として選出されました。平成28年5月28日(土)学園桜山ホールを予定しております平成28年度定時総会の承認を得て役員に就任する事となります。

市川晃郁、横尾 勉、柴田重俊、金澤 宏、川岸伸行、大塚規之、黒岩公輔

## ○平成28・29年度武陵会会长候補の紹介(敬称略、卒業年度)

平成27年12月3日に選出されました役員候補者の中から候補者による互選により次期会長が選出され次回総会の承認を得て会長に就任する事となります。 会長候補者 横尾 勉(昭和40年卒)

## 「私とゴルフ」



寄 稿 永 吉 武 夫 氏 昭和27年(新制第4回)卒業  
昭和9年2月生82歳。東京都中野区在住。武蔵大学卒  
大手都市銀行入行、定年退職後、金属加工会社社長室顧問  
お孫さん平成27年4月明大中野高等学校に入学しました。

### I. 「プレー命令」

明大中野高校を卒業して20年、都内の都市銀行支店で預金課課長の職に在り、毎日仕事に追わされて頑張って居りました。当時は戦後経済復興の真只中にあり、仕事人間が蔓延していた時代でした。そんな中、ようやく世の中も落ち着きつつ有り「贅沢」と言っていたゴルフも次第に職場に浸透してきました。ゴルフは取引先等の社交上、社内コミュニケーション上必要な仕事上必須項目となって来ましたが、私は出遅れたせいもあって頑として受け入れず、「あんなものは、ジジイになってからやるものだ。」とか「動かないボールを打って何が難しいのだ。」とか言って誘ってくれるひと達を牽制していました。ところが、ある日支店長に呼ばれて「管理職でゴルフをやっていないのはお前だけだ。将来の事も考えてやるようにしろ、秋の社内コンペから出場するように!」と命令が下されたのでした。仕方なく、中古品の道具一式を友人から譲って貰い、恥ずかしかったけれど小さな練習場でレッスンプロに一度だけ習って出場することになりました。

### II. 「初回」

プレー命令が出てから三ヶ月ほどで初めてのコンペがやってまいりました。その間、先輩達(部下でもゴルフ経験者を含む)から色々と教えを受けました。打ち方、規則、マナー、等々、とても吸収しきれるものでは無く、不安を抱えての出場となりました。

静岡県の「伊豆国際カントリークラブ」、山岳コースです。当時は車も少なく、交通は電車とバスでしたが、道具を担いで賑やかに出発致しました。コンペは、取引先も一部入って

合同となりましたが、幹事持ち回りで当日は取引先の番となっていてコンペ前日の一泊となり、近辺の料理屋で夕食となりました。そこで私は勘違いをしたのであります。もともと酒が大好きな私は、宴会が始まって女将さん達がどんどん出て来てお酌などしてくれて飲むほどに、酔うほどに気分が良くなり、会場も賑やかになって楽しくなってきました。それで私は思ったのであります、「何だ、ゴルフ、ゴルフと言っているが実は宴会したさにゴルフを口実にしているのではないか、成程これなら納得、納得、ゴルフは良い事!」だと。そして外が真っ暗になり辺りが見えなくなってからバスで気分良くロッジに到着いたしました。

そしてその夜はロッジで更に好きな仲間と一緒に一杯やって就寝しました。翌日、驚きました。目を覚ましてみるとロッジで寝ている者は誰もいません。皆、ゴルフウェアに着替えて練習グリーンで練習をやっているではありませんか。どうやっていいか判らず困った顔をして窓から外を眺めていると、支店長が来て「永吉君、本当は今日雨が降って中止になればいいなあ~と思っているのではないか?」と言われましたが、まさしくその通りがありました。が、晴天でありプレーすることと相なりました。

初めて見たゴルフ場はまことに想定外であり、何処にボールを打つていいのかさっぱりわかりませんでした。OBが何処なのか、白線でも引いてあるのかと思っていたら何もなく、戸惑ってしまいましたが、先輩達が先に打って行ったので何とか見当を付けてプレーに入りました。

最初の一発は見事に飛んで皆をびっくりさせましたが、二打目ザックリ、三打目ザックリ、四打目空振りと言った具合になかなか前に進まず、しかも「絶対にカウントを間違えてはいけない。」と教わってきましたので間違えないように小さな碁石を20個ほどポケットの右側に入れ、打つ度に左側のポケットに移しながらプレーして、一ホールごとに勘定の上カードに記入するので遅くなり、同伴者が嫌がりとうとう次長様が怒り出して、「俺が、数えてやるから早くしろ。」と言われてしまいました。気を引き締めて一生懸命にプレーしたのですが、崖下にボールを落としてしまいそれが山芋を掘った穴の中に入って、ボールを出すのに時間がかかるで怒られたり、やっと前半終了。スコア88ストロークでしたが、後半はやや要領を得たせいか77で上がり、1ラウンド165と言うのが、私の生れて初めてのゴルフスコアとなりました。帰りの電車の中で私は疲れて眠ってしまいましたが、「永吉の奴、ゴルフはジジイのやるものだ。」とか、「動かないボールを打つのは簡単だ等と言っていたがこれで参っただろう。」みんなが笑いながらしゃべっているのがかすかに聞こえました。私は、腹立しさを覚えるのと一方では、ゴルフは面白いものだという気持ちが芽生え始めていました。



### III. 「特訓」

コンペで恥をかいた私は、何としても私を嘲笑った連中に一泡吹かせようと、ゴルフ上達に精進するようになりました。庭に小さなネットを張り、的に向かって出勤前に2時間、それでも足りないと思い帰宅してから、夜間照明設備を施して2~3時間ボールを的に向けて打ち続けました。そうしているうち近隣から「うるさい！」と苦情が度々あり音が出ないように的を外しネットだけにして打ち続けましたが、1カ月ぐらいして右脇腹に激痛が走るようになり近所の医者に診て貰ったら強度の肉離れで1か月間練習禁止を申し渡されました。私としてはせっかく盛り上がってきたゴルフ熱を冷やすわけにはいかないと、今度はパターマットを3枚程継ぎ合せてロングパットの練習をしたりしました。

### IV. 「たった1発」

肉離れも治りポカポカと陽気の良い日曜日の朝バンカーショットの必要性を感じて、庭にバンカーを作る事を思い立ちました。幸い家内の実家でしたが、庭が100坪ほどあり、十分な広さであったことから、子供2人の砂場を作つてやると言つて家族の了承を得ました。直径3mほどの穴を掘り、近所の石材店から砂を石炭箱5~6箱分リヤカーを借りて運び穴に入れ、さあできたとばかりサンドウェッジで一発パーツと練習をしてみました。そしたらそばで見ていた家内が「キアヤー」とか「ウワーツ」とか大きな悲鳴を発して「何するのよ！洗濯物が汚れてしまったじゃないのよ、もう一度水で濯がないと砂が落ちないじゃないのよ、止めてよ！」ときました。私も驚きました、バンカーの砂がこれほど広範囲に飛び散るとは思つていなかつたのです。この一発のバンカーショットで、庭での練習は終了しました。一日汗を流し、バンカーショットの名人になってやろうと云う、私の野望は消えました。子供たちは大喜びで砂場で遊び、私は感謝されましたが何とも言いようの無い空しさが漂つたのでありました。それから、3~4か月後コンペが有り、私にとっては2回目の復讐コンペとなりましたが、猛練習が功を奏して箱根のゴルフ場でみぞれ降る棄権者続出する中、グロス100で優勝となりました。

### V. 「奇妙な物音」

すっかりゴルフに凝ってしまった私は、執務中机の下に短いクラブを偲ばせて、手のひらにグリップの感覚を覚えこまそと握りながら、書類を処理することがしばしばありました。ある日、支店長から席に呼ばれて関西方面に転勤を通達され、「関西は砂地であり、アイアンが上手くなるぞ。」と言われ何か品行がばれたのかとドキッとしたのを覚えています。その大阪へは家族寮へ単身で赴任しました。3DKの家族寮、その一部屋の六畳間を練習場とし、朝晩アプローチの練習に励みました。部屋は四階建ての最上階で、夏はハワイと呼ばれるほど暑い部屋でした。畳は良く乾燥して、枯れた芝生のように薄茶色になっていました。その部屋の壁にマットを立て、ショートアイアンで畳の上から直にボールを打つてマットに当てるのです。打った時は、畳をこするのでサッと、同時にボールが当たるコン、マットにあたる音がパタ、落ちて畳に当たる音がバタッと言う具合に、「サッ、コン、パタ、バタッ」と、リズミカルで気持ち良く練習をやっていました。ところが、家内が月に一回位社宅に掃除に来つたが、ある日階下三階の奥さんが、「夜中に上の階で奇妙な音がする。」と言う話を聞いてきたので、さてはアプローチ練習の音だと思い部屋中に布団を敷いて出来るだけ、音のしないように練習したのでありました。猛練習のおかげで布団はボロボロになり、寝心地の悪い夜を過ごす事となりました。



平成27年12月 吉永奥様初優勝

### VI. 「怖い」

関西はゴルフ場が近く、関東よりもゴルフが身近にあり、仕事上の接待も多々ありました。私は鮓が好きで支店近くの寿司屋によく通つたものでした。そして、その店の威勢の良い若旦那と仲が良くなり、腕試しのゴルフをやろうという事になったのでした。その店は有名な寿司店で新規取引先としてチャンス到来とばかり喜び勇んでゴルフに出かけました。勝負は一進一退で熱を帯びて来ましたが、終盤になり急に空が真っ暗くなり、遂に大雨が降り出し、グリーンは池の如くでボールも見えなくなりました。私は、悪天候の為当然中止すると思いましたが、威勢の良い若旦那は私の云う事など聞き入れません。その中雷が鳴り出しましたがプレー続行、彦根の丘陵コースのグリーン上、雷がゴロゴロ！ピカッ！ダーン！という状況の中、若旦那の云われるままご機嫌を損ねてはいけないと我慢をして、避雷針？【ピン】を握つてガタガタと「オー怖ワ～！」と震えていたことが有りました。

(ピンに落雷したら人生一巻の終わりでした。)

### VII. 「子羊のように」

東京の格調の高いゴルフ場、「小金井カントリークラブ」。私たちの様な名も無き者どもがプレーできるところでは有りません。砲台グリーンやバンカーが有名で、バンカーに入れたらバンカーの縁に生えている苔に砂をかけ無い様に、ショットしてボールを出すのが、名人だと聞いてきました。バンカーに入りました。私は、名人芸を

見せてやろうと勇んでバンカーに入り慎重にスタンスを取り、サンドウェッジを握って斜にボールを打とうとしましたが、地震のかめまいがしたのかボールがムクムクと動くのではありませんか、じっとボールを見ていたらキャディーが飛んできて「待ってください、打たないで！」と言うではありませんか。もぐらが、ボールの下を通過中だというのであります。通過するのを待っていたのでは時間が掛るし、後方から次の組が近づいて来ている様だし、止む無く別の所にドロップして進行しました。

当日は会社の同僚、得意先の4人でラウンドを楽しもうと来ていました。前のパーティーは、何組かでコンペをしているとの事でした。次のホール、我々4人がティグラウンドを出て間もなく、「ピュードン」と頭上を後方からの球が通過して前方に落ちました。「危ないな！」と思い振り返って後方のティグラウンドを見たら3人いて、(キャディーの話では)「有名な政治家とその秘書、もう1人は若い飛ばし屋でボディガード兼露払いの人だという事、殆んど毎日来て2ラウンドプレーして帰る」との事でした。普段はその組が追い着いてきたら「お先にどうぞ」と穩便に通過させるという事でした。そこで、後ろの組が追い着いて着たので、私達が先に行かせようとした時、前のコンペに同伴していたキャディーが走って戻ってきて、私たちのキャディーに何か指示を囁いて、小走りに前の組にもどっていました。なんの話か聞いたところ、「前の数組は、財界の大物のパーティーなので、絶対に追越し通過はさせないように！」と強く指示されたとの事でした。ところが、後ろの組は追い着いて来てからが大変、普段通り追い越しをさせないので、こちらのプレーを急がせる、急がせる、ティグラウンドでは若い付け人が私達の後ろで「ビュン！ビュン！ビュン！」とドライバーの唸り音、グリーン手前では今にもグリーンに乗せるかの様な素振りをして威嚇！「我慢、我慢、困った、困った。」冷汗ダラダラ。しかし、前の組からは「スルーさせるな。」との指示。当日、10ホールほど後ろはオオカミ、前は虎に挟まれ我々バンカー(銀行員)は「仔羊」のように怖い思いをして帰宅しました。翌日の夕刊でオオカミがある事件で逮捕されたのを知りました。

### VIII. 「ホーッ」

わが国で最も古いパブリックコースで大正2年に開場され、神戸の「六甲CC」に次ぐ2番目に古い歴史のある「雲仙CC」の事です。明大中野高校を卒業して約30年、私は、九州福岡県の久留米で銀行の支店長職に在りました。ある時、お得意様のお誘いで長崎県県営「雲仙カントリークラブ」に行きました。生憎、当日は大雨でゴルフ場が川の様になり、水がザーザーと流れていましたが、折角、遠いところから来たのだからと、プレーする事になりました。あまりの悪天候の為か、入場者は我々の他一組だけだったのですが、流石に長崎県営であるだけにクローズせず公務員のキャディーは長靴を履いて勇ましい姿で頑張ってプレーしてくれました。雨でビショビショになりスコアどころではなく、ただやつてのけただけの事でした。珍名物「カラスの球拾い」を見る事も出来ず苦労してプレーが終了しました。「やれやれ風呂に入ってさっぱりしよう。」と思って案内されたのが何と、女性風呂だったので。たった一組の(他の一組は途中、キャンセルして帰ったそうです。)為に大きな風呂を沸かす事はなかったのでしょうか。経費節減の為、小さな女性風呂でサービスと言った事になったのでしょうか。後にも先にも、ゴルフ場で女性風呂に入ったのはこの時だけ、何とも気分の現わし様がなく帰りの車で、運転している人が「ホーッ…」として、ハンドルさばきがフラフラとしていて危なかった様に思います。



### IX. 「釣りとゴルフ」

私は魚釣りも好きで、海の船釣り、川の渓流釣りに良く出かけました。釣りは獲物があって家内とも会話になりましたが、家内がゴルフをやっていない時代、ゴルフは私だけのものでゴルフでの会話は無く、私がゴルフに出かける朝も見送ってくれるようなことはありませんでした。そこで、家内にゴルフを教え込もうと高田馬場にある練習場(ビッグボックス)に初心者コースに入門させたのです。家内54歳、今から24年前になります。家内が、気に入ったかどうか解りませんでしたが、一度コースに連れて行ってみようと思い、小雪の舞う寒い12月下旬出かけました。寒くてガタガタと震えながらの1ラウンドでした。感想として『もう来ない！』と言うのかと思ひきや「こんな面白い事をパパは自分だけ楽しんでいたとはけしからん！」でした。「ホッ！」としました。以後、家内とのゴルフの会話を楽しむ様になりました。「人生大好転の嬉しい事です。」私一人がゴルフに行く日でも、朝早く起きて食事の支度をしてくれたり、見送ってくれたりしてくれるようになりました。家内は練習場で毎週1回(本当、2~3回では?亭主知らぬはではないの)プロのレッスンを受けるようになり、めきめき上達してホールインワンをやるなど、私よりずっとうまくなりました。

[本当に奥さん飛ばすし、小技もうまい]



## X. 「出来るか」

平成 20 年 4 月、軽い脳梗塞で倒れ、1 週間程家で休みました。寝ながら脳裏に浮かんだのは、フラフラと杖を突きながらプレーをしている姿であり、プレー出来なくなったら何をして暮らそうかと言う想いでした。暫くして歩けるようになり、室内に付き添って貰い近くの練習場でクラブを振ってみて当たる事を確認。嬉しかった事、涙が出そうになつたほどでした。

## XI. 「近所の会」

平成 21 年、近所の理髪店の店主の紹介で「四季の会」と言う 65 歳以上の人達が営んでいるゴルフの会に入会しました。この会は、ゴルフを極めた人、近々極めようとする人、散々ゴルフをやってきて疲れてしまったがもう少しやってみようとする人、等々様々でしかも思いやりのある人たちの集まりで、宴会でも思う事をしゃべりあって人生楽しく生きようとする理想の会であります。[褒めすぎじゃあ～有りませんか？] ここが私の積み重ねてきたゴルフ人生の墜（終着点）と考えております。

明大中野高校を卒業して 63 年 83 歳になります、今も現役で中小企業の社長室顧問として働いております。平成 27 年 10 月には厚生労働大臣から我が社は、高齢者雇用の範たる企業として全国で 3 社選ばれ、「優秀賞」に輝きました。

思うのでありますが、人間何かに凝るべきであり、それを人生の友とし、自分なりにとことん楽しむ事だ。私の場合、「ゴルフに凝った。」年と共にスコアは落ちる。しかし、自分で満足できるプレーを楽しめれば良いのだ……と。



我が社の合言葉

### 「高齢従業員は会社の宝」

東都金属印刷株式会社

永吉 武夫氏

写真でわかります様、ぼうず頭の生徒は永吉さんともう 1 名以外は長髪です。ぼうず頭はいつ頃からなつたのでしょうか！（昭和 27 年卒業）



同期の江見名保起氏 (手前)

昭和 27 年卒業アルバム  
より転写

稻川先生 片桐 誠先生

## 【四季の会】紹介



ゴルフを楽しみ、友好関係を育み、上手、下手に係わらず親睦を旨とします。年 4 回のコンペ開催、コンペ前週、前々週に開催コースにて視察プレーを開催。尚、本番コンペ終了後地元にて、表彰式、飲み放題、食い放題にて反省会を実施。（永吉さんはじめメンバーは、良く飲み、良く食べ、良くしゃべる、反省しきり）

昭和 3 年生まれ 86 歳を筆頭に男性 16 名、女性 4 名。計 20 名。平均年齢 73 歳。入会条件：原則 65 歳以上。中野区若宮町会在住者（車、送迎の利便性の為。）その他、声を掛け合い、随时コースに出かけ、**楽しく、健康に留意してゴルフを満喫する会。**

## 刎頸の集い・同期会・OB会報告

### ○ 昭和39年卒業

日 時：平成27年9月3日  
 会 場：赤坂ノベンバーイレブン  
 監 事：小林家治、秋山次郎、齋藤民雄  
 参加者：56名

古希を祝いを兼ねて、赤坂ノベンバーイレブン 56名が集まり今までにない盛況ぶりで



した。総合司会秋山次郎君のもと、式次第に則り開始、田宮君の乾杯の音頭の後、懇親会に入り同期の誇り木村修史のスピーチと歌は1時間以上の熱演、同世代の魂に訴える素晴らしいラブコンサートであった。

### ○ 昭和56年卒業

日 時：平成27年11月21日  
 会 場：上野太昌園別館  
 監 事：太田浩司、長岡信裕、池田 昭、松葉洋祐  
 参加者：38名  
 来 賓：西富和幸理事（現職）、村田行成先生（退職）

平成27年9月23日に始めた、FACEBOOK明大中野同窓会プロジェクト（登録者78名）を開催を告知、非登録者にも連絡を依頼し参加者を募りました。来賓村田（元）先生の乾杯で始まり、各自歓談、近況報告等、偶然当日誕生日の出席者（阿部浩一郎君）のお祝いもあり盛り上がりしました。来賓西富理事の挨拶に続き、川合俊一氏、牧野芳久氏による手締めで締め括りました。



### ○ 昭和36年卒業

日 時：平成27年12月8日  
 会 場：がんこ新宿山野愛子邸  
 参加者：38名  
 幹 事：田澤慶暉、市川咲郁、横張清美  
 来 賓：大井手幸夫先生（退職）

茫茫々（ぼうぼう）と時は流れて54年。  
 「古希」を超え、今や「後期高齢者」入りも近くなってきました。元気なうちにと、4年ぶりに開催致しました。学園は、40年ぶりの建て替え工事中、希望者を募り、宮本常務理事の案内にて見学会を開催。同期会は山野君のご縁で「がんこ新宿山野愛子邸」を会場に38名、御来賓は化学の大井手先生、懐かしく懇談を重ね、平成32年東京オリンピックまでの次回開催を約し解散致しました。



### ○ 昭和42年卒業

日 時：平成27年4月5日（日）  
 会 場：浅草ビューホテル  
 幹 事：宮本康良  
 参加者：36名

昭和42年3月卒業以来、全体での同期会を1度も開催してなかった。卒業時約700名いた同期卒業のうち約250名の連絡が判明して同期会開催通知を出した。何しろ卒業以来48年ぶりの同期会で通知を受け取った方もさぞ驚いたと思うが、それでも当日36名の出席者があった。半世紀ぶりの再会で懐かしい話があちこち行なわれ時間の経つのも忘れて本当に楽しい同期会となった。次回は平成28年10月2日（日）開催することを決め、最後に校歌を合唱して参會した。



## OB会報告・お知らせ・訃報・他

### ○ 射撃部OB会

日 時：平成27年5月30日（土）

会 場：射撃部OB会総会本校教室、懇親会：落合日本海庄屋

幹 事：川合創記男OB会会长 参加者：13名

来 賀：佐々木弘明先生（退職）、六車健吉先生（現職）

校友会総会後、本校新校舎2階教室にて、射撃部OB会総会を開催。校友会総会では、射撃部岡崎名誉会長のクラブ活動OB表彰を受賞。佐藤事務局長の開会の辞、OB故人及び故大塚先生に規律黙祷。川合会長の挨拶の後、各議案審議し、佐々木顧問、小池コーチによる現部の近況、指導、成績報告が行われOB会総会は閉会。移動、落合日本海庄屋にて懇親会、岡崎名誉会長の受賞祝賀会を兼ねて和気あいあいに開催致し、一本締めにて散会。



### ○ 同期会・クラブ活動OB会開催助成金支給のお知らせ

1. 各学年同期会、クラブ活動OB会共年1回。申し込み順に、20同期会、OB会6クラブに助成金の支給をいたします。

2. 同期会、OB会共、20名以上の開催には金3万円。19名までは、1名につき金1,000円を支給致します。

3. 申込みは、開催1カ月前までに、同期会は卒業年度、OB会はクラブ名、開催日時、代表者名を申込書に記載し提出願います。

4. 申込書配布、申請受付は、学園事務室三島書記に問い合わせ願います。 学園事務室電話03-3362-8704

### ○ 訃 報 ご逝去されました。謹んでご冥福をお祈りいたします。（連絡がありました校友を掲載致しました。）

永年校友会にご尽力いただきました



評議員 坂本光春氏（昭和32年卒）

平成27年9月20日没 享年76歳



住岡庸夫氏（昭和44年卒）

平成27年9月10日没



享年65歳

### ○ 学園行事予定

高校卒業式 平成28年3月2日（水）・中学卒業式 平成28年3月18日（金）

### ○ 校友会行事予定（後期予定）

理 事 会：平成28年4月22日（金） 18:00～20:00 中野学園本校4階会議室

合同会議：平成28年5月11日（水） 18:00～20:00 中野学園本校4階会議室

総 会：平成28年5月28日（土） 14:00～ 中野学園本校

新高校棟1F桜山ホールにて開催。（中野サンプラザにての開催は中止いたしました。）

懇 親 会：総会終了後、中野学園本校内にて開催予定。会費￥2,000円

### ○ 年会費改定のお知らせ

会則改定により、平成28年度から年会費は￥1,000円に引き下げられます。

但し、振込は会計処理の都合上、4月以降にお願い致します。

郵便口座番号 00190-2-403386 校友会 武陵会宛 会計担当 金澤 宏（S52年卒）

### ○ 校友会・武陵会ホームページを開設しております。閲覧お待ちしております。

①PCからは、<http://www.buryomeinaka.com/>と入力をして接続願います。

又は、「武陵会 校友会 明大中野」と入力して検索願います。

②スマートフォン、タブレットからの接続は、右のQRコードを読み取って接続願います。

③中野学園ホームページからのリンク 中野学園ホームページの校友会のページからリンクされます。近日中に、「Facebook」ページの立ち上げを予定しております。

又、LINEやtwitterの公的アカウントの取得も検討しております。

現在は、広報を中心にお予定や活動状況を掲載致して居りますが、サイトの充実を図る為、皆様の情報、ご意見を、葉書、封書、FAX又は、HPの「お問い合わせ」からの投稿をお待ちしております。

広報委員会 HP担当 理事 大塚規之（S57年卒）



〒164-0003 東京都中野区東中野3-3-4

明治大学付属中野高等学校内

校友会・武陵会

電 話 03-3362-8704

F A X 03-3368-3113